

国保中央会介護伝送ソフト

Ver.9

(令和3年4月制度改正・報酬改定対応版)

簡易入力機能付伝送ソフトのご案内



介護給付費等請求業務の流れ

サービス事業所等



国保中央会介護伝送ソフト Ver.9

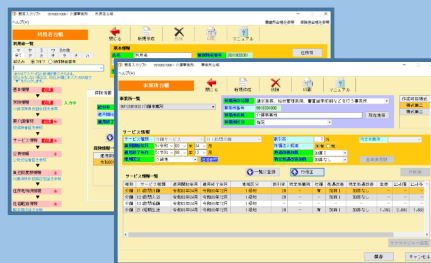
簡易入力ソフト

台帳管理機能

各種台帳管理機能により、利用者情報、事業所情報等を一覧から選択し、請求明細書等の作成が可能。

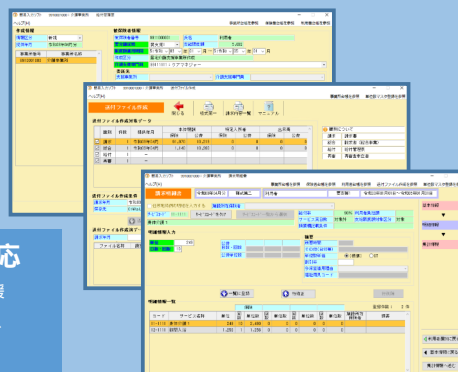
利用者台帳 事業所台帳 保険者台帳 介護サービスマスタ

別途提供(有償)の介護給付費単位数表標準マスタからデータを取り込むことで、サービスコードを手入力することなく利用できます。



請求明細書・給付管理票作成機能

大きな入力画面やボタン、分かりやすく操作しやすい画面
前月分からのコピー機能により入力作業を省力化
台帳参照と自動計算機能により入力ミスを防止
入力等の操作中に最新の操作マニュアル(PDFファイル)を画面上で閲覧可能
更新プログラム自動ダウンロード機能により制度改正等に伴う更新の適用漏れを防止



すべての様式の請求明細書及び給付管理票の作成に対応

居宅サービス 地域密着型介護予防サービス 介護予防支援
介護予防サービス 介護予防・日常生活支援総合事業 施設サービス
地域密着型サービス 居宅介護支援

伝送通信ソフト

伝送通信機能

国民健康保険団体連合会へ介護給付費請求書・給付管理票等の伝送請求が可能
国民健康保険団体連合会からの審査支払結果通知・連絡文書等の受信が可能
未読データの件数表示や強調表示、一覧の絞込み機能により確認漏れを防止
審査支払結果通知・連絡文書等の自動受信機能により画面操作を省力化



国民健康保険団体連合会

セキュリティの確保 国民健康保険団体連合会では、以下の ~ の項目により、接続してきた相手を確認します。

ユーザID パスワード 電子証明書

「ユーザID」、「パスワード」を国民健康保険団体連合会より事前に取得した後、電子請求受付システムより「電子証明書(有償)」を取得する必要があります。
「電子証明書」により電子署名を行い、請求が真に名義人によってなされたものであるかを確認します。
また、電子証明書を保持している事業所のみが、国民健康保険団体連合会からの通知文書等を取得することが可能となります。

令和3年4月制度改正及び報酬改定に対応!

Ver.9の主な対応内容のご紹介

令和3年4月からの総合事業に関するサービス価格の上限の弾力化に対応

- ・令和3年4月以降は国が定める額は上限ではなく目安とし、市町村は国が定める額を超えて設定可能に「単位数マスタ登録」機能にて、総合事業(A2、A6、AF)の単位数を国が定める額を超えて、登録出来るように対応

令和3年4月からの要介護認定を受けた者に対する総合事業利用に対応

- ・要支援者等に加えて市町村の判断により要介護者についても、総合事業を利用可能に様式第七の三を、要介護の利用者でも作成可能とするように対応

食費・居住費の助成(特定入所者介護サービス費)の見直しに対応

- ・施設入所者、ショートステイに対する食費居住費の助成について、所得段階間が見直され、本人負担限度額が変更に見直し後の短期入所サービス用として、利用者台帳等に、新たに「食費(短期入所)」の項目を追加
利用者台帳に登録されている「食費負担限度額」を施設サービスと短期入所サービスに区別して、負担限度額に表示するよう対応

その他

- ・要介護認定に係る有効期間の見直しに対応
- ・令和3年の報酬改定による新規算定項目に対応
- ・メニューを利用事業所の作業フローを考慮したレイアウトに変更

Ver.8のメニュー画面



Ver.9のメニュー画面



Ver.9では、利用事業所の作業フローを考慮した新規レイアウトのメニュー表示に変更。

Ver.8のレイアウトのメニュー表示も引き続き可能となります。

令和3年7月審査請求時まで、試用版の介護給付費単位数表標準マスタを無償で利用可能

国保中央会介護伝送ソフト Ver.9

利用料1ソフト: 60,000円(送料・消費税込み)/1パソコン(CD-ROM1枚)

利用料にはマニュアル、送料、ソフト操作方法のサポート料が含まれています。

原則として、2024年3月末時点で、Ver.9のサポート(更新プログラムの提供及びヘルプデスク)は終了となります。(報酬改定等のため)

動作環境

OS

- ・Windows 8.1(64bit)、Windows 8.1 Pro(64bit)
 - ・Windows 10 Home(32bit/64bit)、Windows 10 Pro(32bit/64bit)
- Microsoft社の製品サポート期間終了に伴い、上記以外のOSは動作対象外となります。

Webブラウザ

Internet Explorer 11

CD-ROMドライブ

インストール時に使用

モニター解像度

1280×768ピクセル以上

通信環境

インターネット回線(推奨 ADSL 以上)

利用申込方法

1

国保中央会ホームページ(<https://www.kokuho.or.jp/kaigosoft/>)より「介護伝送ソフト Ver.9.xx」へアクセス

2

「利用のお申込み」をすべてご確認いただいた後、介護伝送ソフト受付センターへ申込み
申込方法の詳細はホームページにてご確認ください。
お客様控えとして、申込内容を保存しておいてください。

3

国保中央会介護伝送ソフト Ver.9 が届きます
利用料は代金引き換えでのお支払いです。



利用申込に関するお問い合わせ先 < 国保中央会介護伝送ソフト受付センター >

Eメールアドレス : mail-kds@support-e-seikyuu.jp

お問い合わせ用のEメールアドレスはソフト申込書の送付先アドレスとは異なりますのでご注意ください。

FAX : 0570-059-455

TEL: 0570-059-405 (受付時間 平日 10:00 ~ 17:00)

電話が混み合い、大変つながりにくい場合があります。Eメール、FAXでの問い合わせにご協力お願いいたします。

国保中央会介護伝送ソフト、介護給付費単位数表標準マスタの詳細は、ホームページでご案内しております。

伝送ソフト <https://www.kokuho.or.jp/kaigosoft/>

標準マスタ <https://www.kokuho.or.jp/system/master.html>

別途提供(有償)の標準マスタを使用しない場合、サービスコードを手入力する必要があります。

注意事項

介護伝送ソフトは、各都道府県の国民健康保険団体連合会に伝送請求をするソフトです。また、磁気媒体等による請求も可能です。使用許諾契約期間を過ぎた介護給付費単位数表標準マスタは使用できません。旧バージョンの伝送ソフトを利用した場合、一切のサポートを受けられません。また、正確な請求・支払に支障が出る可能性があります。常に最新バージョンをご利用ください。

ヘルプデスクは、電話、FAX、Eメールのみの対応となり、ご利用時に発生する通信費はお客様の負担となります。ヘルプデスクご利用の際は、ソフト発送時に同封する「シリアルナンバー(お客様番号)」が必要となりますのでご用意の上、お問合せください。

本ソフトウェアにより生じたいかなる障害についても本会では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Microsoft、Windows、Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

公益社団法人 国民健康保険中央会

〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-11-35

このパンフレットの内容は、予告なしに仕様・デザインなどを変更することがあります。
更新情報などの最新情報は本会ホームページに掲載しますので、定期的に確認をお願いします。